

平成28年度(2016年度)

管理事業名	認定こども園事業			総合計画の体系	第3章 健康で安心して暮らせるまちづくり 第1節 すべての子どもが健やかに育つまちづくり
主な歳出予算科目	一般会計	(款) 3	民生費	(項) 2	児童福祉費 (目) 12 認定こども園整備費
部局名	児童部	予算執行所属	保育幼稚園室		
予算大事業名 (仮称)北千里・古江台認定こども園整備事業	上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名				
<p>事業の目的と概要</p> <p>すべての就学前の子どもたちへの、より質の高い教育・保育の総合的な提供を目指すため、北千里保育園と古江台幼稚園とを一体化した幼保連携型認定こども園を新設します。北千里保育園舎は老朽化が著しく、古江台幼稚園舎は耐震性に問題があるため、古江台幼稚園用地において両施設を一体化した新園舎を建設します。</p>					

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	成果指標の定義
北千里保育園と古江台幼稚園を一体化する(仮称)北千里・古江台認定こども園整備事業の進捗率	%	-	9.95	18.82	総事業費(予算額)のうちの各年次決算合計額の割合から算出
成果の説明	(仮称)北千里・古江台認定こども園整備事業において、平成28年度には新園舎の建設工事に着手しています。完成は平成29年度中を予定しており、平成30年度から幼保連携型認定こども園として開園することを目標として事業をすすめています。				

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常収入 小計(a)	-	-	-	-
給与関係費	-	13,862	7,138	△6,724
物件費	-	110,897	9,154	△101,743
維持補修費	-	359	-	△359
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	-	-	2,272	2,272
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	-	1,215	618	△597
退職手当引当金繰入額	-	15,246	△6,052	△21,298
支払利息	-	-	54	54
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	-	141,579	13,183	△128,395
経常収支差額(a)-(b)=(c)	-	△141,579	△13,183	128,395
特別収入 固定資産売却益	-	-	-	-
特別収入 其他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用 固定資産除売却損	-	-	-	-
特別費用 其他	-	-	-	-
特別費用 特別支出 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	-	△141,579	△13,183	128,395
一般財源充当額	-	61,066	17,774	△43,292
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	-	△80,512	4,591	85,103

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
給与関係費	職員人件費、共済費
物件費	旧吹田市立古江台幼稚園用地確定測量業務委託料2,376千円 (仮称)北千里・古江台認定こども園建設工事監理業務6,778千円
負担金・補助金・交付金等	(仮称)北千里・古江台認定こども園整備工事に係る水道引込管の増径工事に伴う給水加入金等

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表

(単位:千円)

区分	平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	-	-	-	-
行政サービス活動支出	-	126,666	20,489	△106,177
行政サービス活動収支差額	-	△126,666	△20,489	106,177
投資活動収入	-	-	10,000	10,000
投資活動支出	-	-	51,085	51,085
投資活動収支差額	-	-	△41,085	△41,085
財務活動収入	-	65,600	43,800	△21,800
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	65,600	43,800	△21,800
収支差額 合計	-	△61,066	△17,774	43,292
一般財源充当額	-	61,066	17,774	△43,292
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の主な内容	(投資活動収入) (仮称)北千里・古江台認定こども園整備へこども笑顔輝き基金を充当 (投資活動支出) (仮称)北千里・古江台認定こども園整備工事費等
----------	---

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
施設整備に係る定員1人あたりのコスト	平成26年度	-	円	180人定員の施設を整備するためにかかる1人あたりのコストが73,241円となっています。
	平成27年度	180人	786,548円	
	平成28年度	180人	73,241円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	平成27年度末 A	平成28年度末 B	差額 B-A	勘定科目	平成27年度末 A	平成28年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	1,215	618	△597
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	1,215	618	△597
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	51,085	51,085	その他流動負債	-	-	-
土地	-	-	-	固定負債	79,297	116,389	37,091
建物・工作物	-	-	-	地方債	65,600	109,400	43,800
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	51,085	51,085	退職手当引当金	13,697	6,989	△6,709
無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	80,512	117,007	36,494
建物・工作物	-	-	-	純資産	△80,512	△65,922	14,591
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-	純資産の部合計	△80,512	△65,922	14,591
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-	負債及び純資産の部合計	-	51,085	51,085
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	-	51,085	51,085				

Ⅲ 財務構造分析

▽人にかかるコストの内訳

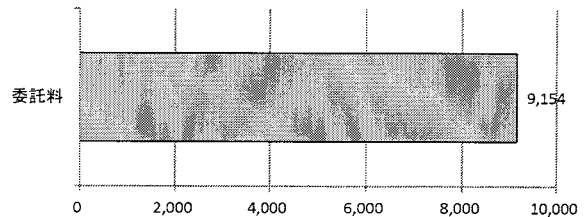
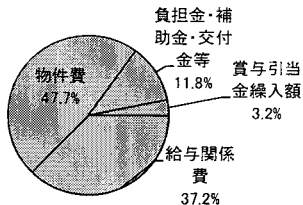
事業従事人数	常勤・再任用		非常勤	臨時雇用員 年間従事延日数	審議会委員等 実人数	合計(千円)
	月平均	1人				
給与関係費等	1,704	千円	千円	千円	千円	1,704
内、時間外勤務手当	0	千円				

貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由
建設仮勘定	(仮称)北千里・古江台認定こども園整備工事による51,085千円の増
地方債	(仮称)北千里・古江台認定こども園整備に係る地方債の発行による43,800千円の増

▽経常費用の構成割合

物件費の内訳(単位:千円)



▽分析指標

(単位:%)

分析指標	年度	平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	差 B-A
受益者負担比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
一般財源充当比率		-	48.2	24.8	△23.4

▽その他特記事項

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

平成28年度は、平成29年度中の新園舎完成に向けた建設工事に着手しているため、事業費の全てが工事関連の費用となっています。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

平成30年度の幼保連携型認定こども園開園に向け、平成29年度には工事関連費用のほか、初度調弁等の物件費が必要となります。